



石神井南中学校 学校だより

令和 3年度 第11号
発行日 3月17日(木)
練馬区立石神井南中学校
校長 田邊 克宣

「 御 礼 」

校長 田邊 克宣

杏の可憐な花に沈丁花の香しい香りと、季節はいつの間にか麗らかな春となりました。

新型コロナウイルスの蔓延から2年が過ぎ、生徒たちも、マスクをはじめとした生活様式にすっかり馴染んだようです。「まん延防止等重点措置」解除の動きがあるようですが、まだまだ安心できる状況にないことは、数日おきに“学校連絡メール”を配信していることから、お分かりのことと存じます。第6波の現在は、家庭内感染が主流とのことですが、それが学校であろうと職場であろうと、感染した本人が一番苦しく、周囲の人にもまた辛い思いを強いられることは、この感染症発生当初から一つも変わりません。

生活行動に気を付け、防止対策をできる限り取ったならば、後はお互い様です。完全な収束を見るまでは、まだまだ気を緩めることなく、皆で乗り越えていきましょう。

さて、東日本大震災から11年、第二次世界大戦の敗戦からは77年経った今、日本を取り巻く世界情勢は非常に危険な局面を迎えています。人命尊重を最優先としながら、政治や経済面での影響が、我々の生活にまで及ぶであろうことを考え併せ、自分にできることは、と自問する毎日です。(もちろん、影響が及ばなければよいということではありません。)

一人一人の命と人権が大切にされ、皆が安心して暮らせる世界を創るために、負の歴史を風化させることなく、震災体験を語り継ぎ、戦争の事実を伝承し、そこから学び取ることが必要です。

子供たちに希望をもてと言える世界を、我々大人が用意してやらなければいけません。

そして石南中の子供たちには、未来の夢に向かって、ただ元気に、過ごしてほしいと願うばかりです。

今年度も、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただきました保護者、地域の皆様に、心より御礼申し上げます、年度末の挨拶といたします。

有難うございました。

◆ボッチャ体験（3年生）◆

3月10日（金）2～4校時、3年生は体育館で、オリンピック・パラリンピック学習の一貫として、ボッチャを体験しました。特別講師として、パラリンピアンである秋元選手をお迎えし、お話を伺った後は、実際に競技を体験しました。秋本さんは講演をとおして「周りの人から何の助けも受けずに一人だけで生活できる人はおらず、皆支えあって生活している」ということを伝えてくださいました。



◆練馬区いじめ防止シンボルマーク◆

2年3組 中山 怜奈 さんの作品が、練馬区いじめ防止シンボルマークの入選作品に選出され、表彰されました。

区内の学校や施設に掲示されているポスターには、入選したことが記載されています。（右は中山さんの作品です。）



□第61回卒業式に向けて□

3月16日（水）、第61回卒業式の予行が行われました。今年度も、感染予防対策として規模を縮小した形での実施となりますが、主役である3年生は、一つ一つの立ち居振る舞い、予行に臨む姿勢が大変立派でした。在校生は代表生徒を除き、各教室でオンラインにより参列しますが、卒業生の姿をしっかりと胸に刻んでくれることと思います。



また、体育優良生徒および産業奨励賞の表彰もありました。表彰生徒は以下のとおりです。（敬称略）

<体育優良生徒>

3年1組 皆川めぐみ 3年2組 細川昇吾

<産業奨励賞>

3年2組 高野真衣 3年3組 小島陽向

◆保護者・地域の皆様◆

新型コロナウイルスの感染状況は、依然として収束が見通せず、引き続き警戒が必要です。先日、「春休みも感染対策を続けよう」と題したチェックシート（東京都教育委員会発行）を生徒に配布しています。ご家庭内における感染防止にぜひご活用ください。

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえた教育活動を余儀なくされた中でしたが、地域・保護者の皆様から、ご理解と温かいご支援を賜りましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も引き続き、本校の教育活動へのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。（副校長）

<令和4年度 4月の主な予定です>

6日（水）始業式 / 7日（木）入学式 / 14日（木）保護者会（1～3年）